

新居小学校だより

2019年7月4日(木) No. 13【地域版】



《めざす学校》
日本一 笑顔😊が
あふれる学校
《めざす子ども》
いろんなことに
チャレンジする子ども
～自分発見、友だち発見～

今朝、3年のりょうさんがリボンつきの真っ赤なバラの花束をプレゼントしてくれました。もうすぐ、ん歳の誕生日を迎える私へのバースデYPREゼントかな？と勝手に解釈しつつ、学校に飾らせていただきます。りょうさん、ありがとう！あわせて、そうまさんのお母さんから、トマトと花の苗をいただきました。1・2年生がきっと大事に育ててくれると思います。ありがとうございます。

3年生では新しく理科の勉強が始まり、教室でいろいろな生き物を飼っています。モンシロチョウやカエルなど、えさやりもきちんとして小さな命を大事に育てています。そんな折、あんりさんのお母さんからたくさんのカブトムシを寄付していただけると連絡をいただき、子どもたちは大喜び！3年生だけでなく他学年の子どもたちも、虫かごを持参して家で育てるよう持って帰っています。本校では、1年生の時から花や野菜、虫など生き物を育てることを通して、命を大切にする心を育てていっています。子どもたちはきっとカブトムシを大事に大事に育ててくれることでしょう。子どもたちへの思いがけないプレゼントが続き、うれしさいっぱいです。ありがとうございました。

七夕まつり ～ 地域の方たちと楽しいひとときを過ごしました ～

門田伍朗さんにご招待いただき、3日(水)に1・2年生7名がコミュニティセンターに行ってきました。センターに着くと、玄関先に七夕の笹飾りがかざっており、全校の子どもたち一人一人の願いごとを書いた短冊がつるしてありました。七夕まつりでは、伍朗さんの娘さんの門田きみ子さんの七夕に関する紙芝居や絵本の読み聞かせと、お知り合いの宝蔵みきさんのクイズや手品を楽しみました。きみ子さんのリコーダーに合わせて七夕の歌を歌ったり、みきさんに折り紙で星や花びらの作り方を習ったりしました。きみ子さんの読み語りともききさんの話術に引き込まれ、地域の方たちと一緒に楽しいひとときを過ごしました。帰りには、おかしのプレゼントまでいただき上機嫌で帰りました。伍朗さんをはじめ、地域の皆さんには準備等で大変お世話になりました。ありがとうございました。



らいねんは1いだ

★土佐市・新居小★

はじめてのうんどうかい。がんばったのは、かけっこです。

ぼくは、ちからいっぱいあしをあげて、はしりました。でも、2ねんせいのそうすけくんはおいぬけなくて、2いでした。

ぼくのおねえちゃん、6ねんせいです。ことしは、さいごのうんどうかい。おねえちゃん、こうはくリレーにもでていました。

ぼくは(きょうのうんどうかいさいごのきょうぎやのに、すごいスピードではしってすごいノ)とおもいました。

らいねんは、おねえちゃんみたいにかんばって、1いになりたいです。

(1年、明神湊真記者)

1年そうまさんの記事が高知新聞に載りました。

